

■■====【メールマガジン東京YMCA／No. 36】=====■■■

このメールマガジンは、公益財団法人東京YMCA広報室が発行し、送付を希望された方や、会員・賛助会員、活動にご参加いただいた方などにお送りしています。配信の停止・配信先の変更などは、下記宛にメールでご連絡くださいますようお願いいたします。

tokyoymca-mm@tokyo.ymca.or.jp

■■===== 2016年7月8日発行=====■■■

目次

- 【1. 熊本大地震関係】募金継続のお願い、チャリティーコンサート
- 【2. ワールド・チャレンジ2016】YMCAからユースの声を発信
- 【3. 夏のキャンプ、ピアノ短期クラス】今から申し込める活動ご案内
- 【4. お知らせ・イベント等ご案内】
- 【5. 各部の近況】野尻キャンプほか
- 【6. 採用情報】
- 【7. BSテレビにYMCAが登場します】「幸せなら手をたたこう」名曲誕生の物語

【1. 熊本大地震 ～継続的支援のお願い】

まもなく熊本大地震発生から3カ月が経とうとしていますが、熊本YMCAが指定管理者として運営している「益城町総合運動公園」と「御船町スポーツセンター」の2カ所の避難所では、依然として計1000人を超す方々が避難生活を送っています。

YMCAはこれまで培ってきたノウハウやネットワークを活かし、子どもや高齢者、障がい者はもちろん、避難している方一人ひとりに丁寧な支援ができるよう、日々力を尽くしています。また阿蘇YMCAは宿泊設備を活かして「災害ボランティア支援センター」を設置・運営しており、民家の片づけや清掃、子どものレクリエーションなどを行なっています。

東京YMCAも4月から順次スタッフを派遣しており、7月10日からは専門学校生延べ20人が阿蘇YMCAでボランティアの予定です。

このようなYMCAの支援は行政からも高く評価されており、2カ所の避難所はそれぞれ町の最終避難所に指定され、仮設住宅が整備されるまで中長期的に支援を担うこととなりました。

つきましては、当初6月末日までの期間でお願いしておりました募金期間を延長いたします。復興の見通しがたつまで、どうぞ継続してご支援くださいますようお願いいたします。

【募金期間】 2017年3月31日まで（予定）

【募金方法】 以下にお振込みをお願いします。

・みずほ銀行神田支店（店番号108）普通1123669

公益財団法人東京YMCA

*振込時には、お名前の後に「クマモト」とお書き添え下さい。

*この募金は被災地の復興支援と被災YMCA再建・運営支援のために用いられます。

（用途にご指定がある場合はその旨をお申し出ください。）

▽チラシ⇒ <http://tokyo.ymca.or.jp/admin/upimage/PDF/top16/kumamoto2016-2.pdf>

▽熊本YMCAフェイスブックには、日々様子が投稿されています。七夕などイベントを開催したり、受験生の声に応じて勉強スペースを用意したり。YMCAらしい支援活動をぜひご覧ください。

<https://www.facebook.com/ymca.kumamoto/>

●第1期募金の報告とお礼

4月から6月末日までお願いしておりました第1期募金には、多くの企業・個人の皆様のご協力くださり、約800万円が寄せられました。また街頭募金活動にも延べ145人が参加くださいました。皆様のご協力に心より感謝します。

●街頭募金のお知らせ

3カ月目となる7月14日、南センターが街頭募金を行ないます。ご参加ご協力をお願いします。

【日 時】 7月14日（木）17:00~18:00

【場 所】 小田急線経堂駅前

【問合せ】 南コミュニティーセンター tel.03-3420-5361

●熊本大地震復興支援マラソンチャリティーコンサート

東京YMCAの理事でオルガニストの飯靖子さん他有志の呼びかけで、連続チャリティーコンサートを実施中です。「マラソン」の名のとおり、秋冬にかけて十数回にわたり開催の予定です。すでに2回実施しましたが、今後もさまざまなジャンルの音楽家たちが演奏します。どうぞ応援ください。

<第3回>「バロックリュートの調べ ～雅びな響きの世界へ」

【日 時】 8月13日(土) 17:00開演(16:30開場)

【演 奏】 佐藤亜紀子(リュート)

【会 場】 日本基督教団久我山教会(井の頭線久我山駅 徒歩5分)

【チケット】 一般¥3,000 学生¥1,000

* 入場料は全額、熊本YMCAを通じて、熊本の復興支援に使わせていただきます。

【問い合わせ・お申込み】 本部事務局 tel: 03-3615-5562

▽詳細は⇒ <http://tokyo.ymca.or.jp/news/2016/07/1605.html>

【2. ワールド・チャレンジ2016】 YMCAからユースの声を発信

6月6日のYMCAの誕生日に、世界最大の青少年団体として、世界中のYMCAが社会に一斉にアピールする大規模イベント、「ワールド・チャレンジ2016」が今年も開催されました。

今年のチャレンジのテーマは、“Give a voice to young people ～ユースの声を届けよう～”。日本のYMCAでは、6月6日～26日に、国内で1,000人のユースの声を集め、社会に向けて発信することを目標に学生やユースボランティアに広く呼び掛け、集まった「声」をネット上で公開しました。

ぜひ一度、日本版ワールド・チャレンジ公式 Facebook ページをご覧ください。

<https://www.facebook.com/JapanYMCAWorldChallenge/>

将来の夢や、最近感じていること、YMCAで実現したいこと、誰かに聞いてほしい心の声など、個性豊かなたくさんの「声」が集まっています。東京YMCAからは、国際ホテル専門学校、にほんご学院、高等学院、江東コミュニティーセンターの学生やユースボランティアが、若者らしい情熱や正義感溢れる素直な声を発信しています。

世界のY M C Aに連なるユースの声は、世界Y M C A同盟のFacebook ページよりご覧いただけます。（国際協力部 日野枝里子）

⇒ <https://www.facebook.com/ymcas/>

【3. 今から申し込める ～夏のキャンプ、ピアノ短期クラスご案内】

● これから夏休みの予定をお考えの方、8月下旬のキャンプや日帰りキャンプ、ピアノ短期クラスはいかがですか？ ぜひY M C Aで、かけがえのない夏休みをお過ごしください！

【わくわくデイキャンプ1】 8月9日～11日、年少～小学2年生

【わくわくデイキャンプ2】 8月23日～25日、年少～小学2年生

【野尻ユースキャンプ】 8月18日～22日、中学1年生～高校3年生

【ユースワンデイトリップ】 8月28日、小学5年生～高校3年生

【道志ワンダフルキャンプ】 8月21日～24日、小学1～6年生

【ピアノ短期クラス】 7月19日～8月5日（5日間×3期）、年少～成人（個別レッスン）

▽詳細は⇒ <http://tokyo.ymca.or.jp/news/2016/07/1584.html>

● 発達障がいのある小学生対象「おひさまキャンプ」

発達障がいのある小学生に、たくさんのお会いや体験をとおして世界を広げ、成長してほしいとの願いから毎年、ACCJ（在日米国商工会議所）の助成を受けて開催しています。

【日時】 2016年8月20日～23日3泊4日

【場所】 ぐんまY M C A赤城キャンプ

【参加費】 43,200円

▽詳細は⇒ <http://tokyo.ymca.or.jp/news/2016/06/1569.html>

【4. お知らせ・イベント等ご案内】

●【医療福祉専門学校の夏祭り（学園祭）】 無料介護相談コーナーも設置

地域に開かれた医療福祉専門学校として、他団体にも協力・参加いただいて開催します。どなたでもお楽しみいただける、盛りだくさんな学園祭です。

【日時】 7月10日（日）10：00～14：00

【内容】

- ・ 地元の介護老人保健施設（老健）の協力による「無料介護相談」コーナー
- ・ 福祉施設による「ワタアメと活動紹介」
- ・ 国立市社会福祉協議会から「フラダンスグループ」「バルーンアートサークル」が参加
- ・ 介護福祉体験、 ・ 作業療法体験としての革工芸、 ・ 学生による様々な模擬店、など

【場所／問合せ】 医療福祉専門学校（国立市富士見台2丁目35-11）

Tel. 042-577-5521 ▽<http://tokyo.ymca.ac.jp/ifs/>

●【発達障がい支援講演会・情報交換会のお知らせ】 高等学院

今年4月、障がいのある方へ「合理的配慮」をすることが法的に義務付けられましたが、どんな配慮をしたらいいのか、発達障がい者支援の専門家である村山光子先生にお話いただきます。

【テーマ】 「発達障がいのある学生の支援 ～合理的配慮ってなんだろう？～」

【講師】 村山光子氏（発達障がい大学生就労支援研究会MESA代表）

【日時】 8月28日（日）14：00～16：00、【参加費】 1,000円

【会場】 山手コミュニティーセンター

【問合せ】 高等学院 tel. 03-3202-0326

●【オープンスペース liby 体験会】

主に不登校など青少年の居場所である“オープンスペース liby”が、体験会を行ないます。学校外の居場所がほしい方、生活を見直したい方など、どなたでもご参加いただけます。

【日時】 *いずれも13：00～16：00頃予定

- ・ 8月23日（火）：ボードゲームで遊んでみよう
- ・ 8月24日（水）：流しそうめんしよう
- ・ 8月25日（木）：善福寺公園で自然散策&クラフト

【場所】 オープンスペース liby（杉並区西荻北1-15-5）

【対象】 小中高校生、 【参加費】 各回1,000円

【問合せ】 liby tel.03-3397-0521

●【思春期問題を考える会】 『ストレスについて考える』

ストレスは、思春期に限らずすべての世代の課題です。今回は、昨年末に職場で義務付けられたストレスチェックについて、その概説およびストレスの対処について、精神科医の荒木均先生にご指導いただきながら共に考えます。

* 江幡思春期サポートセンターと東京YMCA社会体育・保育専門学校が主催するこの会も、今年で第12回となりました。今回もまた、江幡先生が最も信頼してらしたフォークシンガーの高石ともやさんによる歌とメッセージもあります。

【日 時】 8月19日(金)10:00~17:00

【場 所】 東京YMCA社会体育・保育専門学校(東陽町)

【対 象】 一般(教育、福祉、医療などに関心のある方、どなたでも)

【参加費】 4,000円(学生2,000円)

【問合せ】 江幡思春期サポートセンター tel./fax.03-3418-1388

メール: ebata_room@yahoo.co.jp

* 参加ご希望の方は、名前、住所、職業をお書きの上、メールまたはFAXでお申込みください。

●【会員による夏まつり】

東京YMCAの全センターの会員による夏まつりです。会員・ワイズメンズクラブなどによる本格的な模擬店と、子ども遊びコーナー、バンド演奏、大抽選会など、今年もにぎやかに開催します。ご家族ご知友お誘い合わせの上、お越してください。

【日 時】 8月27日(土)11:30~15:30

【会 場】 東陽町センター

▽チラシ <http://tokyo.ymca.or.jp/admin/upimage/PDF/top16/natumaturi2016.pdf>

●【講演会】東京YMCA午餐会

午餐会(ごさんかい)は戦前から行っている講演会で、昼食を共にしながらお話を聴きます。どなたでもご参加いただけます。

お申込みは賛助会事務局 (Tel:03-3615-5562、メール: sanjo@tokyoymca.org)まで。

◇7月の午餐会『絵本のはたらき 一言の大切さについて』

【卓話者】 松居 直(まつい ただし)氏 (福音館書店相談役・児童文学者)

【と き】 7月13日(水) 12:00~13:30 【参加費】 3,000円

【内 容】 家庭で耳に聞く言葉、語られる言葉には、その意味以上に気持ちや思い、愛情が込められており、子どもの心豊かな成長には欠かせません——。児童文学者・松居直さんにお話いただきます。

▽詳細は⇒ <http://tokyo.ymca.or.jp/news/2016/06/1568.html>

◇8月の午餐会『平和の文化をつくるために』

【卓話者】 スティーブン・リーパー氏 (前広島平和文化センター 理事長)

【と き】 8月31日(水) 12:00~13:30、 【参加費】 3,000円

【内 容】 アメリカ人としてヒロシマの被爆者の思いを伝え、核兵器廃絶を訴え続けてきたスティーブン・リーパー氏と共に、平和について考えます。

▽詳細は⇒ <http://tokyo.ymca.or.jp/news/2016/07/1587.html>

● 【第805回 早天祈祷会】

毎月初めに開催している早朝の礼拝です。礼拝後は近況など語らいながらともに朝食を囲みます(ご希望者のみ。500円)お気軽にご参加ください。

【日 時】 8月1日(月) 7:00~8:30

【奨励者】 保坂弘志氏 (東京YMCA IT室・広報室・国際協力部主任主事)

【場 所】 東京YMCA山手センター

【問合せ】 会員部 03-3615-5568

【4. 各部の近況】

● 【伝統のヨット「オメガ」が帰ってきました】 野尻キャンプ場

「野尻湖の名ヨット」として、永年にわたり多くのキャンパーを魅了してきた「オメガ」が、大規模な修繕を終えて6月19日、野尻キャンプに戻ってきました。「オメガ」は約90年前に全国で3艇だけ作られたという文化的価値の高いヨットですが、老朽化が激しくなっていたため、「東洋英和女学院父の会」はじめ大勢の方のご寄付により、富山県の専門家の元で修理が行なわれて

きました。進水式には多くの関係者が集まり、「信濃毎日新聞」にも掲載されました。

▽<http://tokyo.ymca.or.jp/yagai/topics/000238.html>

●【台湾から学生ボランティアが来ます】 ICCPJ

台湾で日本語を勉強している学生たちが今年もまた、日本各地のYMCA野外教育施設で1ヶ月間ボランティアをします（ICCPJ=International Camp Counselor Program Japan）。東京YMCA山中湖センターと妙高高原ロッジにも、7月14日から8月15日まで5人の台湾青年がきます。彼らは部屋の掃除や芝刈りなど、施設の裏方の仕事を担いながら、日本語と日本の文化を学んでいきます。夏の忙しいキャンプ場にとっては大変ありがたく、双方にとってプラスになるプログラムです。ぜひ応援ください。

●【水上安全講習会開催】ウォーターセーフティーキャンペーン実施

全国のYMCAは毎年6月に「水上安全講習会」を開催し、地域の小学生や幼児を対象に着衣泳の指導をしたり、「ウォーターセーフティーハンドブック」の配布をしています。

水の事故の多くは岸から3m以内で起きており、気が動転して岸に戻れないことが原因といわれています。YMCAはこのような事故を未然に防ぐため、約30年前から講習会を開催し、多くの子どもたちに水遊びの注意点や水に落ちてしまった時の対処法などを伝えています。今年も6月19日、東陽町ウエルネスセンターで、江東区教育委員会に後援いただいて開催しました。

▽http://tokyo.ymca.or.jp/wellness/toyocho/topics/kids/post_54.html

【6. 採用情報】

東京YMCAでは、2017年度正職員（総合職、児童福祉職）の募集を行いません。7月には説明会も開催しますので、ご関心のある方はぜひご参加ください。

▽総合職（説明会：7月19日、8月3日）

<http://tokyo.ymca.or.jp/utility/employ.html>

▽保育正職員（保育士・幼稚園教諭対象）

<公益財団法人東京YMCA>

保育園、こども園、児童館、学童クラブでの勤務です。

http://www.tokyoymca.org/childcare/recruit_2017.pdf

<学校法人東京YMCA学院>

幼稚園、幼保連携型認定こども園での勤務で

す。http://www.tokyoymca.org/childcare/recruit_2017gakuin.pdf

【7. BSテレビにYMCAが登場します】

～「幸せなら手をたたこう」名曲誕生の物語 ～

親しみやすいメロディーと歌詞で有名な「幸せなら手をたたこう」は、かつてYMCAのワークキャンプに参加した木村利人さん（早稲田大学名誉教授）が、その体験をもとに作詞したことをご存知でしょうか。

この曲の誕生物語が7月31日、NHKの特集番組として紹介されることになりました。

木村さんは今も東京YMCAの会員・アドバイザーとしてご活躍いただいている方ですが、学生だった1959年、戦禍の残るフィリピンのダグパン市近隣の農村で、地元の青年たちと共にトイレ作りや校庭整備などの作業をしました。木村さんはそこで、戦時中に日本軍に破壊された建物跡を目の当たりにし、被害を受けた方の親族から直接その惨状を聞かされ、大きなショックを受けます。

けれども一緒に汗を流し聖書を読む中でフィリピンの人たちは、「私たちはキリストにあって一つなのだ」「戦争の苦しみや憎しみを越えて、平和な世界を作ろう」と語り、そしてそれを本当に『態度に示して』親切に歓待してくれたのです――。

木村さんは帰路の船上でお礼の気持ちをこめて、共に読んだ聖書「みんなで手をたたこう。神に向かって喜び歌おう」（詩編47章、木村さん訳）をもとに作詞。現地ロカオ小学校校庭で聞いたスペイン民謡のメロディーにのせて、「幸せなら手をたたこう」が誕生しました。（2007年11月「東京YMCA早天祈祷会」奨励より）。

